

東京学芸大学「教員養成教育の評価等に関する調査研究」フォーラム

教員養成教育の 「質保証」システムを創る

～日本型アクレディテーション・システム構築に向けて～

平成25年3月20日(水・祝)

13時～17時 [受付/12時30分～]

会場 T K P ガーデンシティ品川「グリーンウィンド」 東京都港区高輪 3-13-3 SHINAGAWA GOOS 1F

定員 100名(先着順受付)

参加申込方法 裏面の参加申込書に記入のうえ、
3月13日(水)までにFAXにて、お申込みください。

参加
無料

プログラム

第一部 | 13:00-15:15

- 1 基調講演「『学び続ける教員像』と教員養成教育の質保証」
高口 努 (文部科学省初等中等教育局教職員課長)
- 2 教員養成教育の日本型アクレディテーション・システムの構築に向けて
－「教員養成教育の評価等に関する調査研究」プロジェクトの検討内容報告－
佐藤 千津 (東京学芸大学准教授)
渡邊 恵子 (東京学芸大学准教授)

第二部 | 15:30-17:00

- 1 パネルディスカッション「優れた教員養成機関をどうサポートするか」

パネリスト

(五十音順)

牛渡 淳 (仙台白百合女子大学教授・日本教育経営学会会長・本プロジェクト客員教授)
田中 耕二郎 (追手門学院大学教授・全国私立大学教職課程研究連絡協議会元事務局長)
長南 博昭 (山形県教育委員会委員長)
松田 正久 (愛知教育大学長・日本教育大学協会理事)
高口 努 (文部科学省初等中等教育局教職員課長)

コーディネーター(司会) | 岩田康之 (東京学芸大学教授)



主催：東京学芸大学教員養成評価プロジェクト

東京学芸大学 教員養成教育の評価等に関する調査研究

本調査研究は、運営費交付金特別経費によるプロジェクトとして、平成 22 年度から平成 25 年度までを実施期間としています。

本プロジェクトは教員養成教育の質的水準の向上のため、教員の実践的指導力を養成するカリキュラムやそのための組織運営体制などの評価のありようについて、試行評価を含む調査研究を行い、本学の教員養成の改善・充実に資するとともに「開放制」原則下での教員養成教育の横断的な評価を行うシステムの整備を行うことを目標としています。

「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について (平成 24 年 8 月 28 日 中央教育審議会 (答申))」

(抜粋)

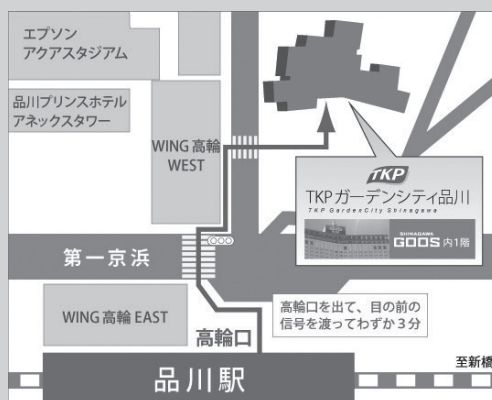
Ⅲ. 当面の改善方策

(1) 国公立大学の学部における教員養成の充実

③ 教職課程の質保証

事後評価に関し、(中略) 教員養成教育の評価システムや大学間コンソーシアムを活用した相互システムの取組等新たな事後評価システムの構築を推進する。

会場までの交通案内



- 京急線品川駅
高輪口より徒歩3分
- JR品川駅
中央改札口(高輪口)
より徒歩3分

キ リ ト リ

参加申込書 [3月13日(水)必着 定員100名(先着順受付)]

FAX:042-329-7118

教員養成教育の評価等に関する
調査研究フォーラム

◎必要事項をご記入のうえ、FAX 送信してください。

郵便番号	
住所	
氏名	
勤務先	
連絡先	電話番号
	e-mail

※いただいた個人情報は、フォーラムの運営以外には使用しません。